

## 令和5年まちづくり懇談会会議録

開催日時	令和5年2月14日（火）18:00 ～ 19:00
会 場	総合町民センターはまなす
自治会名	三石地区連合自治会
出席者	<p>【町側】</p> <p>大野町長、田中副町長、久保田教育長、柴田総務部長、藤沢保健福祉部長、水谷産業建設部長、米田地域振興部長、片山教育部長、渡辺町立病院事務長、</p> <p>佐伯地域振興課長、森多地域振興課主幹 11人</p> <p>【自治会側】</p> <p>19人（男性16人、女性3人）のほか、町議会議員6人</p>

### 《顛末内容》

主 な 内 容	
開 会	18:00～
自治会長挨拶	<p>18:00～</p> <p>皆さんこんばんは。</p> <p>今日はまちづくり懇談会に参加していただきましてありがとうございます。</p> <p>今日の説明は病院の再編成とかではなく、三石病院の医療体制について町から説明がありますので聞いていただきたいと思います。病院の再編成については後日、説明会があると思いのますので、よろしく願いいたします。</p>
町長挨拶	<p>18:00～</p> <p>改めましてお晩でございます。</p> <p>ここ数日は雪が降り、目が覚めると外が真っ白になっていまして、雪が少し降っていますけれども、日中の日差しが強くなってきたものですからすぐ溶けてしまいます。とは言いながら、今の時間になると、やっぱり少し寒い状態が続いております。これから、あと1か月ぐらいすると暖かくなってくると思います。</p> <p>依然としてコロナの関係で申しますと、病院関係で出ているケースが多くなってございます。マスクの扱いについても、3月にははっきりすると思えますし、5月以降に医療体制をどうするのかということもこれから国から出てくると思えます。その中で今日は私どもから、三石国保病院の先生が変わるということで、そのお話しを中心にさせていただこうと思っております。またその他の時間で、何かご意見がありましたらいろいろご意見をお伺いしたいと思いますので、よろしく願い申し上げます。</p>
職員紹介	18:00～
資料説明	<p>18:00～ 渡辺町立病院事務長</p> <p>・令和5年度三石国保病院の診療体制の変更について</p>
質疑 自治会員A	<p>18:03～</p> <p>今ご説明で、私の記憶によりますと、三浦先生は、平成13年から三石国保病</p>

<p>渡辺町立病院事務長</p>	<p>院に勤めまして22年程になると思いますが、三浦先生に本当に長い間ご苦労さまでしたと申し上げておきたいと思います。</p> <p>三浦先生は小児科と内科が専門でございました。それでお聞きしますけれども、三浦先生は三石小学校、三石中学校の学校医というか、それを専門に児童生徒の健康診断、あるいは予防接種等も行ったように聞いておりますけれども、今度来られる土田先生は、三浦先生と同じように子どもたちの診療もしていただけるのかどうか聞きたいと思います。</p> <p>小児科の診察でございますけれども、土田先生に確認をいたしました、やっぱり専門的な診療となりますと難しいというお話でございました。ただ、時間を要しますが勉強させてほしいということでございましたので、ゆくゆくは、診察していただけるようになるのかとは思っております。また小学校の健診業務でございますけれども、そちらについては引き続き行うということでございました。また、乳幼児の健診等々、病院の事業ではないですが、北大の医師が来て行っていただけるというところの確認をしてございますのでよろしくお願ひしたいと思ひます。</p>
<p>自治会員 B</p>	<p>国保病院の入院のことについていろいろ噂を聞きます。入院病棟を無くすと耳にしたことがあります。医師2人で、外来もやり、入院も面倒見るということは負担になります。入院は大変だと思いますが、その点今の国保病院の中での入院の対応はどうなっているのか、今後このままいくのか、あるいは入院は将来難しくなるのか、考えをお聞きしたいと思ひます。</p>
<p>渡辺町立病院事務長</p>	<p>現在の入院の対応ですが、三石国保病院は一般病床20床、療養病床22床、許可病床数が全部で42床でございます。一般病床については、医療従事者の関係で今休診としております。療養病床22床のみで医師2人で病棟を運営してありますが、令和5年度につきましては、土田先生についても病棟を診ます。基本的には5年度以降も、診察を行っていく予定でございます。またその無床にするかどうかというお話しは、改革プランで町からお示しをしておりますので、そこについては先ほど出口会長からも言われたとおり、また改めて説明会を実施いたしますので、ご理解いただきたいと思ひます。</p>
<p>意見交換 自治会員 C ・三石ハイヤー について  藤沢保健福祉部長</p>	<p>13:33～</p> <p>三石ハイヤーのことですが、近々やめるような形になるみたいですが、そういう中で例えば朝病院に年寄りを送って、また途中で迎えに行かなければいけないというところの足に今までタクシーが結構使われていたと思ひますが、今後タクシーが無くなった時に町としてはどういう考えなのかお聞かせ願ひたい。</p> <p>三石ハイヤーさんが辞めるというお話しは初めて聞いたので、今何とも言えないところでございます。ただ、三石ハイヤーさんも、運転手さんの年齢が高いというお話しは以前から聞いていたもので、いずれは三石ハイヤーさんの</p>

<p>自治会員D ・病院関係について</p>	<p>後がいなければ、ハイヤーが無くなってしまふかなというところは危惧しているところがございます。今後、三石ハイヤーさんが無くなったときに、患者さんが病院に通うだとか、買い物に行く時にハイヤーを利用出来なくなるというところがございますが、今のところ病院については、コミュニティバスなどを利用していただきたいということになると思っております。ただ、バスに乗れないから病院にも通えないということが出てくると思いますので、その部分は今後、移送サービスというサービスを介護でやっている部分がありますので、そこがどこまで利用できるかというところを今後研究していかなければならないと思っております。また、どうしても病院に行けないということになれば、在宅診療、訪問診療なども、三石地区だけではなくて、新ひだか町全域で考えなければならぬ課題だと思っております。特に、ハイヤーさんが無くなった場合、病院だけじゃなく買物だとかそういうことにも影響が相当出ると思っておりますので、町全体として移動手段を、法的にも、民間的にも協議していかなければならないと思っておりますので、今後も協議をさせていただきながら、移送については対応してまいりたいと考えております。そのときには、やっぱり皆さんからいろいろご意見をいただかなければならないと考えておりますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。</p>
<p>藤沢保健福祉部長</p> <p>自治会員E</p>	<p>病院のことですが、将来的に再編するということですよ。この原因は赤字が多いからということですか。赤字を減らすために病院を減らす。減らしても赤字は増えると思う。それだったら徳洲会病院が建て替えます。そういうところを町の指定病院とかにして補助を出していけば、医師の心配も要らないし、そういう点では非常に良いという考えもあります。そういうことを町が考えたことがあるのでしょうか。そういうことも考えるべきだと思いますがどうでしょうか。</p> <p>病院改革プランのお話しについては、先ほど言いましたように別にやらせていただきたいと思ひます。再編について簡単に説明させていただくと、最初は赤字のことが中心でありました。ただ、いろいろと勉強していく上で、1番はやっぱりお医者さんや看護師さんなどの医療スタッフの確保が難しいというところの方が問題なのかというところと、先ほどの質問にもありましたように、今後、独居老人が増えた時に、病院にも向かって行けないのではないかと心配の方が我々としてはお金の問題よりも強いというところで、病院改革プランを見直しさせていただいているところがございます。赤字を埋めるのは、どこかを節約すればできるということは思ひますので、赤字を少なくするのは当然だと思ひますが、それ以上に、やはり、診療施設を守るというところに視点を置いたときに、最低限どうしたら良いかというところで勉強をさせていただいて、計画を策定しているという状況でございます。これについては、先ほど申し上げたとおり別途説明会等についてはお約束ですので開催させていただきます。そのときにまた詳しいお話しをさせていただきたいと思ひますが、赤字というよりも、医療スタッフ、医療資源を集めることの方</p>

<p>・外国人労働者 (蓬萊荘)に ついて</p>	<p>が、今は難しいということで計画を立てるということでお願いしたいと思いま す。</p>
<p>藤沢保健福祉部長  自治会員 E</p>	<p>いろいろな町で、老人ホーム、児童館、保育所は民間委託にしていく傾向が 非常に強くなってきているようです。老人ホームも民間に委託したという形で 従来いた職員がほとんど辞めて、先日からインドネシアの女の子が5人来て働い ております。役場の初任給は15万円程度と聞きました。インドネシアから来て いる女の子の給料は13万円と聞いておりまして、何か管理委託をすることによ って、割に合わない思いをしている人がいるのではないかと思ひながら私は出 入りしておりますが、寒い冬に部屋に入って見たら、せんべい布団1枚敷いて1 枚布団、そんな場所で寝ています。朝ごはん食べるころ見てみると、焼きそ ば半分くらいにバナナ1本で非常に惨めな暮らしをしています。可哀そうだと 思ひて私はできるだけ協力して、食事に連れて行ったり弁当を差し入れたりし ていますが、民間委託については、町から老人ホームには補助金を渡している のですか。</p>
<p>藤沢保健福祉部長  自治会員 E</p>	<p>補助金としては何も出していません。</p> <p>他のところのニュースを見ると、2千万円程度で児童館を民間に委託したなど あったので、何かそういうのがあるのかと思ひていました。</p> <p>委託料としてはお支払いしています。</p>
<p>藤沢保健福祉部長</p>	<p>外国から何百キロも離れたところへ来て働いているのにも関わらず、非常に 侘びしい生活をしているということは、もう少し僕らも見てやらなければと思 っています。人材不足で外国から働きに来る人に対しては、1人20万、施設に対 して10万というような報道がされていまして。それを町として取り組んでい るかどうかお尋ねしたい。</p>
	<p>外国人の労働者の関係のお話を聞きしました。蓬萊荘に勤めている方々の 生活状況を申し訳ありませんが把握はしてございませんが、新ひだか町で現在 外国人の方が230人ぐらいおります。そのうちの半分ぐらいはインドの方ですけ れども、牧場などに入られてお仕事されております。ベトナムの方などは、静 内の生協にいたりとか、インドネシアの方は蓬萊荘にいたり様々ですが、この 人たちがどんな生活実態なのかということ町としては調査したことがござい ません。町長から言われまして、外国人の方々が何に困っているかというこ ろを調査するようにと仰せつかっております、まずは、相談できる窓口が無 いのではないかとこのころで、これらについて町で進めようと動いている状 況でございます。それで、外国人の方も文化も日本とは違いますし、いろい ろな思いでいられる方がいますので、そういうところに話をしに行くなど、町と しては何に困っているのかということ聞く機会をやっていこうと思ひており</p>

<p>自治会員 E</p>	<p>ます。先ほど給料のお話しをされましたけども、昔は日本が円高のときは日本に働きに行きたくて、来ていた方が沢山いたのですが、円安になったことで実入りが少なくなっているという問題もあると思っております。ただ、我々としても今後は、人口減少がこれからますます進みます。高齢化も進みます。外からの人たちの力を借りて、いろいろなところに頼るしかないと思っております。その中ではやはり、外国人の方のお力というのを借りていかなければならないと思っております。地域の生活を守っていくためには、いろいろな方にお手伝いをいただかなければならないと思っております。そういう意味では令和5年度に向けて、そういう対応をしてまいりたいと考えてございますので、ご理解いただきたいと思いますし、今のお話しを聞きましたので、それについては我々の方も確認をさせていただきたいと考えております。</p>
<p>自治会員 A ・指定管理に係る委託料（蓬莱荘）について</p>	<p>そういう制度ができるという新聞の報道を見て、当人に対しては20万、施設に対しては10万と考えているということなので、是非利用できるように進めて欲しいと思います。彼女たちの給料は13万円。そして3万円から10万円仕送りして、そういう中で生活しているのは本当に惨めだと思っておりますので、食べ物とかそういうものを差し入れして、できるだけ手伝いをしてあげようと思っておりますけれども、もしそういう制度が本当に実施されるのであればお願いします。</p>
<p>藤沢保健福祉部長</p>	<p>私の町内にインドネシア人の女性の方5人が町内会に入れてくれと来ました。それで、どこに勤めるのと聞いたら蓬莱荘ですと。私はうちの町内なので頑張ってくださいと言いました。先ほどと関連があるのですが、蓬莱荘と静寿園の運営につきまして、指定管理者制度をとって委託していますが、委託前の職員は町の職員ですが、1月19日の新聞に出ていました。その記事の内容によりますと、職員だった人が173名いました。それが、現在129名で44名ほどが辞めました。44名も辞めるということは、それなりの理由があったのではないかと思いますけれども、家庭を持っている人もいますから、よほどの決断だと思えますけれども、町としては、やっぱりそちらに移って職員でなくなったとしても、44名も減ることは穏やかではない。職員が移った時にそれだけ減ったのかということ、今後のためにもその辺りの理由を検証しているのではないかと考えています。どのように検証してどうなっているかということ、辞めた人のために、お聞きしたいと思います。</p> <p>令和3年度当時173名いたのが、去年の12月、11月ぐらいで、129名だったということですが、辞めた理由はそれぞれあると思っております。ご自分のご都合で辞められた方もおられますし、当初お話しを聞いたのと働き方が違うという理由や、家庭の事情などというお話しを聞いているところもあります。仕事柄、やっぱりきつい仕事ですので、年齢的にもう限界という方もいるとは思っております。一人一人の追跡調査はやったことはございませんが、基本的には</p>

自治会員 A	<p>皆さん、当初は役場から萌さんに移るということでお話しをいただいて、一旦はお勤めになっているのですが、いろいろな諸事情で辞められたのかと思っております。その中では、当初のお話しあったものと違う条件だった、働き方とは違うところがあったとも聞いております。我々としても、いろいろな形で、萌さんにはその職員の採用についてもお願いして、サービス低下とにならないようにとお話しをさせていただいていますが、そうなった中でもやはり、実際、転籍した職員が辞めたということは、非常に残念だと思っております。今後、転籍された職員について、町として理由を確認することは考えておりません。ただ、我々が心配なのは、職員が辞めたことによって、利用されている方々のサービスが低下することの方が厳しいと思っておりますので、萌さんにもお願いしながら、きちんと職員が揃う形で対応していただきたいということは、指導していきたいと考えております。</p>
自治会員 F	<p>藤沢部長も申しましたが、やはり指定管理者の方に、職員に勤務条件や勤務体制などについて町と業者と職員が入っているいろいろ決めていると思います。中には、このように決めたものが実際の勤務体系に合わなかったということも結構あると思いますが、今後のために詳しく検証して、指定管理者といろいろ話し合っただけで決めながら、勤務のずれがあることもあると思います。詳しく調査して決めていった方が良いのではないかと私は思います。</p>
藤沢保健福祉部長	<p>私も詳しいことが解らないのでお聞きしますが、今、蓬莱荘の介護職員さんの入所者に対する定数というのは、現実的に何名なのか、何名不足しているのか。また、委託料を萌さんに支払いしていると聞きましたが、これ委託料は人件費ももちろんあると思いますが、介護職員の定数の分の委託料は、委託料で全部払っていますか。減っていても、定数分の委託料は払っていますか。減っていて人がいないのに、その定数分の委託料を払っていることになると、おかしいという気がします。</p>
自治会員 F	<p>人数については、介護士の方については充足しているところでございます。ただ看護師さんが1人足りない状況ですので、今は減算して介護報酬をいただいているところなので、今は看護師さんを1人募集していますが、人数的にはそこが充足されてないという状況でございます。</p> <p>委託料の関係でございますが、令和2年の予算のときに、総額で約15億円の予算を計上させていただいております。委託料の根拠としては、一つは、職員数、在籍・転籍した職員数の現給の保障額と、ケアハウスのぞみの収支不足分を合わせて、5年間で14億9,960万円ということで予算を取らせていただいているところでございます。これについては、協定書の中で、精算という行為が無いものですから、14億9,960万円を5年間に渡ってお支払いするというところで、現在支払いをしております。金額については、別に、管理運営に関する年度協定書を結んでおりますので、その中で支払い時期などを決めているというところでございます。協定の中には精算ということがないので、総額で14億9,960万の</p>
藤沢保健福祉部長	

<p>自治会員 B ・人口問題について</p>	<p>お支払いをするという契約になってございます。</p> <p>蓬萊荘の玄関前のアーチですが、ご存じだと思いますけどかなり下の方が錆びています。そういう面の補修は町の方でやりますか。せっかくの施設なのにみすぼらしいと思います。どのように考えていますか。</p> <p>施設整備につきましては、基本的には町で行うことにしております。今回も蓬萊荘等に、夏場が暑いということでエアコンなどを付けたりして、中の施設整備は町の方でやらせていただいております。申し訳ございません、アーチについてはそんなに錆びている感覚が無かったので確認をさせていただいて、危険であれば撤去するか、または違う形で、整備方法をするように考えさせていただきたいと思います。</p>
<p>柴田総務部長</p>	<p>人事のことでいろいろと問題が出てきましたけど、前の岩手県知事の達増さんが、委員長の人口問題研究はあることは知っていると思いますけれども、その本を読みますと、黙って放っておいたら日本沈没なりと大げさなことが書いてあります。それぞれ、新ひだか町、日高あるいは浦河町の将来、あと今から20年、40年先の人口問題がどうなっていくかの数を書いてありました。そのほか問題なのは赤ちゃんを産めるか産めないか。産める人は大体40歳過ぎぐらいまで計算していますが、女性の数が非常に少ない。今年日本全体で生まれた子どもの数が、今までの中で一番少ない人数になっております。これは新ひだか町だけの問題ではなくて、隣の浦河、日高管内、道、国もみんな大変な問題です。この間の国会でも、赤ちゃんが生まれたら40万円、50万円を給付すると記事も出ておりました。しかし、それは人口問題に対する対策の走りだと思えます。実は私も子どもを育てて、赤ちゃんが産まれた時だけ40万円、50万円もらっても、そんな金をはした金で、将来高校や大学に行ったら1年間で吹っ飛んでしまう金額です。それで、私は町にお願いしたいのは、施設と人数の充足についても意見が出ていましたけれども、今から各町村も将来の人口減少に対する対策というか、そういうものを町の中に担当するようなものを設けて道や国へ働きかけていかないと、人口問題は解決しないと思っております。町では、そういう人口減少に対する総合的な担当というところまでは行ってないでしょうか。その点をやっていれば内容を教えてほしい。将来に向かって、日高管内、あるいは道、国と一体となって、そういう人口問題に取り組んでいかなければならないという準備みたいな心の準備でも構いませんけど、できているのでしょうか。余計な心配はするなというところかもしれないけれども、自分なりに心配しております。</p> <p>かなり幅広いご指摘だったので、総務の立場から現状を申し上げますけれども、今おっしゃったとおり、人口減少は今急激に進んでおまして、国の試算で言いますと、2040年には、新ひだか町の人口は1万2,000人台に落ち込むだろうと予測されております。特に、いわゆる働き手の生産年齢人口は、今後も急</p>

	<p>激に減り続けるわけでごさいますて、ここにどう対策をもっていくかが今後の町の将来、大きく影響すると考えております。</p> <p>現在、人口問題の特命を受けて、専門に置いている部署というのは無いのですが、総務部企画課で様々な人口ビジョンというものを作って、対策もいろいろと出ているのですが、端的に申しますと、お亡くなりになる方よりも産まれる方の多い状態や、町から出ていく方よりも入ってくる方が多い状態を作っていかなければ、なかなか人口減は止められません。どんなに楽観的に考えたとしても、今後人口減少が止まるなり、ましてや増えることはまずあり得ないと考えてございます。ただ、そんな中でも、少しでもその速度を遅くする努力ということで、外からの寄せる移住対策ですとか、子育てに対する支援を手厚くしながら、子どもが少しでも多く生まれる状況を作り出して行こう、子どもの少子化の問題については、1市町村だけでやることはそんなに多くないと考えています。やっぱり国策と絡んだ中でやっていかなければ効果的なことにはなっていないのですが、そんな中でも今できることを少しずつ取り組んでいるところでございます。</p> <p>また、一方では、人口減少化においても、町としては皆様が生き生きと過ごせるような環境を同時に作って努力もしなければなりません。先ほど触れました三石ハイヤーの問題についても、公共交通の問題というのは、このままで行くと、乗客はどんどん減っていきます。そうすると、赤字になり採算がとれない状態になるので、民間ベースでやってくれというのは難しい状況も生まれますし、そこに、無尽蔵に赤字補てんを入れていけるのかという難しい問題がありますので、どのような仕組みを作っていなければならぬのか、今後の大きな課題だと思っております。現状は、総体的には、総務部企画課というところで、いろいろお話を伺いながら、個別の政策になると、いろいろなセクションにまたがってきますけれども、一筋縄ではいかず、何かをやればこれが大きく改善するというのは難しいと思いながら、いろいろと取り組んでいるところでございます。お答えになっているか分かりませんが、ご理解願います</p>
<p>自治会員 A</p> <p>藤沢保健福祉部長</p>	<p>先ほどの関連ですけれども、藤澤部長の方から指定管理の場合は精算概念が無いと言っていますけれども、昨年10月25日発行の議会だよりで、町職員だった方が退職して指定管理者のところに就職する場合は、給料の差が違います。役場の職員だったときの町職員だった時の給料と、指定管理を受けたときに給料の差があった場合は、現給保障を5年間しますと町が言っています。その現給を補償する職員が先ほど44名と言いますけれども、とにかく現給保障する対象者の職員が辞めている。辞めた場合に、その現給保障する金額は分かりませんが、その金額は辞めたら退職者にそもそも払えないです。その現給補償する分は、精算概念が無いと言っていると言っても、その性格上は町に返してもらわないとだめだと思う。これは誰が見ても、そう思います。返してもらわないで指定管理者に全部いっている。全然用途が違います。指定管理者はそれを当てにしているわけではないです。給料ですから。現給保障の中の給料ですか</p>

<p>自治会員A</p>	<p>ら。その差の給料ですから、それは返してもらう必要がある。協定書に載っていない、返還など精算のことは無いと言うけれど、全く別だと思えます。我々町民からすればそう思えます。別な方法で管理運営費を増やしてあげて、減給保証分は返してもらうというような形をしなかったらおかしいと思う。</p> <p>契約書上は、先ほど言いました約15億円のお金について、5年間でお支払いするという事は契約上の基本協定の中にはあります。だから精算という言葉が一つもないので、基本的にはこの金額をお支払いしなければならないと思っております。ただ、今回、議員の提言書の中にも、その部分については検討の余地があるのではないかというお話しがありますので、そこについては、相手方ともお話しをさせていただかなければならないと思っております。ただ、弁護士さんにもいろいろお話しを聞いて対応していますが、基本的には、令和3年、令和4年に、一旦契約した中身でございますので、その部分については難しいと我々も思っているところでございますが、今後におきましては、議会から精算という言葉ではなくて、今言われたということがありますので、萌さんと協議をさせていただこうと思っております。その中で、もう一つ今言われたのが、状況が変わったものについては、支払っても良いというお話しもありました。確かに今回、電気料とか燃料費について我々が委託をするときと比べると、倍ぐらい経費がかかるような状況になっております。ただ、その部分についてはお支払いする協定になっていませんので、我々としてはお支払い出来ない状況であります。ですから、そういうところも含めまして、早急に今、萌さんとお話しをさせていただこうと考えておりますので、そういう意味では、協定書を今度に変更するという可能性はあると思っておりますが、今ここで、その精算がどうかと言われましても、相手と協議しなければならないと思っておりますので、協議の中で、どうしていくかというところを対応して参りたいと思っております。</p>
<p>自治会員F ・旧三石温泉について</p>	<p>この施設を安定的に継続的に運営してもらうためには、現給補償を充てるのではなくて、別に電気代を払って、現給保障は戻すと、汚い言い方かもしれないけれど、みそもくそも一緒にしないで、そういう分けてきちんとみんなに解るように検討してください。よろしくお願いします。</p>
<p>米田地域振興部長  柴田総務部長</p>	<p>旧三石温泉の件ですが、その問題はあの後どうなりましたか。それと、かなり老朽化しているのは間違いないです。解体するのもすごくお金がかかると思うので、町はなかなか苦慮していると思う。屋根などもぐらぐらしているところもあるので、強風が吹いて飛んで行ったら、国道走っている車にぶつかったら大災害になると個人的には思います。その2点、三石温泉は壊すことができるのか、それと内部の件についてどうなっているのか聞きたいと思えます。</p> <p>1点目のユーチューバーの人が撮影して入ったという件ですけれども、あれ自体は町民の方から情報をいただきまして、すぐに警察に被害届を出しております。</p>

	<p>す。そして警察から連絡がございまして、その本人が分かったということで、もう被害届が出ているので、罪になっていくと思っております。そして、今は、その人が挙げたユーチューブの動画は削除されている状況です。あともう1人、同じように中に入って撮影している人がいますが、それについても、引き続き、警察で投稿した人を探しているということの連絡を受けています。</p> <p>後段の施設自体、今後どうするのかという部分でございしますが、町としましても、基本的にあの状態のままで良いとは思っておりません。解体するなり、新しい物を作るなり、何か現状を変えて行かなければならないという認識は持っていますが、すぐにお金の話しをされると言われるかもしれませんが、財源のハードルがとても高いです。現在、防災関係の補助金や交付金を何とか使って整備出来ないかですとか、内部でいろいろな面から検討を進めておりますが、まだ皆様にこうしますということをお示しできる段階ではないのが現状でございします。ただ、北海道や国とも折衝しながら、何とか有効な財源を使ってあの状態を改善していきたいと取り組んでいるということだけ報告させていただきます。</p>
<p>閉会挨拶</p>	<p>19:00～ 大野町長</p> <p>大変どうもありがとうございました。</p> <p>かなり幅広い話題を提示していただきました。皆さんの1番の感心は、病院がどうなるのかということだと思いますが、先ほどから藤沢部長からもお話ししてありますとおり、その点につきましては、また別途お時間をいただいてお話しのお機会を設けるということを考えてございます。</p> <p>あと三石温泉のお話しですけれども、これは私も何年も前からすごく心配しております。おっしゃる通り、強い風が来ると飛散して、国道を走っている車ですとか、下には特養の老人ホームがございしますので、そういうところにも被害が出るようなことになると心配しております。先ほど総務部長がお話ししましたとおり、どんな方法があるのか、どんな財源を引っ張ってこられるということは、今も検討している最中でございます。うまく行けば良いのですが、ハードルが高いところもありますが、そこを何とか模索しながら、壊してしまいたいと考えているところでございます。引き続き皆さんにはいろいろなご意見を賜った中で考えていきたいと思っております。</p> <p>先ほど人口減少のお話がありました。これはどこもそうだと思いますけれども、この日高の地域を見ても、うちの町だけ良ければ良いということでは僕はそうは思っておりません。そういう考え方は持っていないくて、やはり地域が連携した中で、それぞれの町にある産業を守りながら、人口減少に歯止めをかけるということは大事だと思います。仮にうちの町だけ人がいたとしても、お隣の町の人がいなくなれば購買力も落ちますし、産業としての生産構造も変わってくるということになります。増やすということは出来ないと思っておりますが、減らすスピードを落としていくということが続けていく必要があると思っております。</p> <p>まだ寒い日が続くと思っておりますけれども、お体にお気をつけていただいて、尚且</p>

	<p>つ、インフルエンザがはやってきているということで、先ほど教育長から私に報告ありましたけども、学校では学級閉鎖も出始めているということもありますので、少し気をつけていただければと思います。</p> <p>今晚は本当にありがとうございました。またよろしくお願ひ申し上げます。</p>
閉会	19:00 終了